

# 直管LED富士型照明器具 WK-L402 取扱説明書1/2

(一般屋内用)器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

## 安全に関するご注意

### ⚠ 警告

- (1) 施工は、取り付け方法にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- (2) 器具を改造しないでください。感電・火災の原因となります。
- (3) 表示された電源電圧・周波数以外の電源で使用しないで下さい。感電・火災の原因となります。

### ⚠ 注意

- (1) 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- (2) 周囲温度は、0～+40℃以内(結露の無い雰囲気)で使用して下さい。短寿命の原因となります。

## 取り付け方法

### 1. 取り付け前の確認

器具質量(2.8kg)に十分耐えるよう取付ボルト又は木ネジ取付部(ネジ掛かり代)の強度を確保する。  
取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。木ネジは、丸木ネジ呼び3.8以上を使用する。  
不備があると器具落下の原因になります。

### 2. 器具本体の取付け

- (1) 本体を取付けボルト又は木ネジで確実に取付ける。

- (2) 電源線を端子台に確実に差し込む。

- (3) 接地端子を利用して、D種(第三種)接地工事をする。

- (4) 端子台よりの送り配線が可能です。端子台の容量は20Aです。

- (5) ソケットを本体に差し込みます。

- (6) 反射板を配線ソケット側に本体シールがくるよう、化粧ネジで4ヶ所取り付けます。  
(不備があると器具落下の原因になります。)

- (7) ランプホルダーを反射板中央の穴に差し込み90°回転させることにより取り付けます。

- (8) ランプシールと本体シールが同じ側になるように、ランプをソケットに差し込みます。  
発光部が照射方向になるよう(ランプシールが反射板側になるよう)に廻り付けます。

- (9) 適合電線は、φ1.6又はφ2.0単線、ストリップ14mmです。

